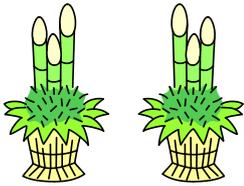


八幡小の公式HP <http://www.city.kita.tokyo.jp/gakkoshien/kosodat/shogakko/gakkojoho/kuritsu/hachiman/iridx.html>

八幡だより

北区立八幡小学校

令和5年1月 第395号



笑顔満開の学校づくりに向かって

校長 大田 裕子

新年おめでとうございます。2023年の幕開けです。保護者、地域の皆様はどのような年末年始を過ごされましたでしょうか。学校では新型コロナウイルス感染症対策を続けながらの日々を過ごすこと3年。今年は、少しずつコロナ禍以前の教育活動が進められればと考えております。学校教育が果たす役割を、ここ数年様々な場面で痛感しております。マスク着用が当たり前になってしまいましたが、周りに遠慮せず大きな声で歌ったりお話したりする日が1日も早く訪れて欲しいと願っています。

そのような状況下でしたが、昨年12月に本校の「いのちプロジェクト」が北区学校保健優良校として表彰されました。研究内容を発表するにあたり、5・6年生児童と保護者の方とで「いのちの歌」の合唱を披露しました。この時期に合唱を行うことには賛否両論あったと思います。感染症対策に十分留意しながらの合唱でしたが、伴奏が始まると同時に会場の空気が一変し、柔らかくも力強い一人一人の思いがひとつになった合唱にたくさんの拍手をいただきました。子供たちにとって良い思い出になってくれれば有難いです。緊張しながらも堂々とした態度で歌う姿に感心しました。このような経験を通して多くのことを学んでくれたら嬉しいです。

1月は「行く月」2月は「逃げる月」、そして3月は「去る月」と言われる程あっという間に過ぎていきます。進級や進学準備も始まります。厳しい寒さに耐えた樹々たちもやがて訪れる春に向かって小さな芽が芽吹いてきます。今年度末に差し掛かり、学校評価等、保護者、地域の皆様のご意見を伺うこともありますが、ご理解ご協力いただければ幸いです。

今年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



「北区学校保健大会」で 八幡小学校が表彰されました！

滝野川会館で5・6年生と保護者有志による
「いのちの歌」の合唱を披露しました。

1年生・6年生の交流

～6年生 国語科の学習を生かして～

